

Q & A 入会をお考えの方の
ご質問にお答えします。

Q.1 熊谷青年会議所とは
どんな団体ですか。

A.1 熊谷青年会議所は、地域の特性を活かしたまちづくりを通して、メンバー同士が磨き合い、自身が成長していく団体です。

Q.2 熊谷青年会議所の
魅力は何でしょうか。

A.2 熊谷を今よりもっと好きになれる。そして熊谷の魅力を高めるまちづくりを真剣に取り組む事で、多くの知識とかけがえない同年代のネットワークを得られます。

Q.3 熊谷青年会議所に入会すると
お金はどのくらいかかりますか。

A.3 1年目は入会金2万円、年会費12万円、国際協力基金、1,825円。また、2017年度は埼玉県で初の全国大会が開催されます。その登録準備金としての1万円。
合計**151,825円**がかかります。
その他、毎月1回の例会や毎月1~2回の委員会後の懇親会に参加すると1回あたり約4,000円がかかります。
年間にすると約25万円かかると考えて下さい。これは1日に換算すると約680円となります。自身の成長の為に1日約680円の自己投資だとお考え頂ければ幸いです。

Q.4 熊谷青年会議所に入会すると
時間はどのくらい使いますか。

A.4 毎月1回の例会と年3回の総会は参加義務がございますので必ず参加ください。その他、所属する委員会も月に1~2回開催されます。委員会に参加する事で自身の成長に繋がりますので極力参加して下さい。
時間はそれぞれ2時間程度です。

Q.5 熊谷青年会議所に入会すると
どんな成果がありますか。

A.5 スケジュール管理がうまくなります。
ネットワークが構築できます。
情熱と実行力が身に付きます。
地域の魅力を高めます。
地域の未来を光らせます。

地域のリーダーを育成する
JCの卒業生は各地で活躍しています。

日本、世界の著名な卒業生

麻生太郎(元内閣総理大臣)	上島一泰(上島珈琲代表取締役)
小淵恵三(元内閣総理大臣)	鳥井信一郎(サントリー前社長)
小泉純一郎(元内閣総理大臣)	服部豊次郎(セイコー会長)
菅直人(元内閣総理大臣)	小泉進次郎(政治家)
市川圓蔵(歌舞伎役者)	ビルゲイツ(マイクロソフト)

熊谷青年会議所の事業実績



桜ルネサンス

熊谷の持つ魅力を高めたまちづくりを行いました。



クールシェアくまがや

あつさ対策から産業の活性化に繋がる運動を展開しています。



熊谷ひみつ新聞

熊谷市内の全小学生に配布しています。子どもたちが熊谷の事をもっと知る事で、ふるさとへの愛着を育みます。



公開討論会

2015年県議会選挙にて行いました。選挙に向けて住民、立候補者双方にとって有益なものになりました。

公益社団法人 熊谷青年会議所

〒360-0041 埼玉県熊谷市宮町2丁目39
TEL.048-524-0440
<http://www.kumagaya-jc.or.jp/>



公益社団法人 熊谷青年会議所

検索



Facebook、Twitter、
Instagramも公開中!

入会のご案内

熊谷青年会議所は
貴方の成長を約束します。



公益社団法人
熊谷青年会議所

ご入会のすすめ

Admissions Information

青年会議所(JC)は、明るい豊かな社会の実現を同じ理想とし、自らが次代の担い手となる責任感と情熱を持った青年の団体です。現在、日本全国に約700の青年会議所があり、約36,000名のメンバーがより良い社会づくりを目指し、各地域において活発に活動しています。

青年会議所には品格ある青年であれば人種、国籍、性別、職業および宗教に関わらず個人の意思によって入会できますが、20歳から40歳までという年齢制限を設けています。これは青年会議所が、青年の真摯な情熱を結集し、社会貢献することを目的とした青年のための団体だからです。この年齢制限は青年会議所最大の特性であり、常に組織を若く保ち、果敢な行動力の源泉となっています。また青年会議所の特徴として1年ごとに役職が変わる単年度制があります。様々な役職や立場を経験することでメンバーはより多くの成長する機会に立ち、自己修練の成果を個々の仕事や活動に反映することが出来ます。

公益社団法人熊谷青年会議所は1952年(昭和27年)戦争の傷跡が街にも人々の心にも深く残る中、戦後復興を果たし更なる熊谷の発展を誓った当時の青年経済人達によって埼玉県内で最も早く設立された歴史ある青年会議所です。設立から65年経った現在も熊谷を愛する数多くのメンバーが、この地域の特性や課題と真摯に向き合い、多角的な視点からのまちづくりや次代を担うリーダー育成など様々な活動を展開しています。是非あなたも熊谷の活性化に取り組みながら、共に学び、共に自身を磨き、共に成長していきましょう!ご入会お待ちしております。

ご入会までの流れ

面接(説明)

オブザーブ入会(最長3ヶ月)
オブザーブ会員

正会員

JCI 活動紹介

JCI Activity Report

地域特性を活かしたまちづくり。

市民や行政の共感を得ながら、地域の特性を活かしたまちづくり運動を展開しています。地域の魅力の再発見や伝統の復活など、地域活性化に取り組んでいます。



●まちの魅力を高める星川新風景事業



●クールシェアくまがやキックオフイベント

成長の糧となる貴重な体験の数々。

様々な活動においてリーダーシップを発揮できるよう、プログラムを作成。常に実践的なトレーニングを行い、メンバーの能力向上に努力しています。



●NACK5でおなじみ、鬼丸師匠による研修事業



子どもたちの育成。

地域の未来を担う子どもたちの育成のために、様々な青少年育成事業を展開しています。学校・家庭・地域の懸け橋となるべく活動を行っています。



●親子共同の竹ジャングルジム作成



●地域資産を学ぶ【熊谷こどもみらい塾】

理事長のごあいさつ



2017年度 公益社団法人 熊谷青年会議所
第66代 理事長
藤間 太郎

「光れ!」～地域の「光」で新たな風を～

私たち公益社団法人熊谷青年会議所は、地域の未来を少しでも明るく元気にしていこうと集まった20歳から40歳の地域に居住又は勤務する者の団体で、地域の特性を活かしたまちづくりを通してメンバー同士が磨き合い、自身が成長していく団体です。2017年度は65周年を迎え、埼玉県内で一番歴史のある青年会議所です。入会の動機は「友達を増やす」「自己成長のため」「仕事につなげる」等、みなさん様々でどんな理由でも問題ありません。入会したメンバーは皆、光り輝くメンバーとなり成長し、自企業及び地域へとお返しすることをお約束いたします。未来をも照らす眩い「光」で、関わるすべての人が感動する「新たな風」を共に吹かせましょう!

メンバーの声(JCの魅力)



上林君(38歳)
2006年度入会

私は熊谷青年会議所に入会して10年になります。熊谷青年会議所はふるさと熊谷を少しでも良くしようとまちづくりを行なう団体です。そして、まちづくりを通して自分をつくっていく場所でもあります。青年経営者が集まる中で、多彩な価値観と触れ合うことで、互いに助け合い、認め合い、高め合うことのできる熊谷青年会議所。この場所での仲間との出会いや自分の成長は必ずこれからの人生に役に立つと思います。



松島君(36歳)
2016年度入会

熊谷青年会議所には昨年入会させていただきました。入会当初は仕事も価値観も違う人達が何故これほど親しく出来るのか?と感じました。活動に参加していく中でメンバーがふるさと熊谷について共に考え悩み行動するといった同じ経験をすることで年齢や性別を超えた友情が得られる事を実感しました。友情は絆に変わり、人生の宝物となるでしょう。青年と呼ばれる限られた時間を大切にし、共に出会いを絆に変えていきましょう。